

インドで衣類等の支援物資を手渡し、子供たちは笑顔で受け取りました

NPO 法人アジアキッズケア

6月27日から7月2日まで、インド・チェンナイ郊外の町を訪問。松山福音センターの万代牧師に同行して、やっと念願の地に来ることができた。日本人はまず私たちだけ。目的は観光ではなく、教会や貧しい家庭等を訪ね、20年間サポートしてきた孤児院の子供に、直接衣類、文房具、楽器、お菓子等を直接プレゼントするため。

受け取った子供の笑顔を見るととても嬉しく、貧しい人々との交流や歓迎は温かく胸に響く。インドの方々の生活を実際に見て知る貴重な機会となり、現地協力者の皆さんとの親交を深めることができ本当に良かった。

インドは、世界最大の人口 14 億の国、貧富の差はどんどん広がり、カーストで固定化された職業からはい出しにくい厳しい現実も。私たちのできることで今後も支援活動に関わり、「ナンディー(タミール語・ありがとう)」とお互いに笑顔で言い合いたい。世界中の子供たちに平和と幸せが訪れることを心から願っています。

孤児院の子供からの感謝の言葉をお伝えし、支援物資をご提供くださった皆様に心からお礼を申し上げます。

アジアキッズケア HP: <https://asian-kids-care.com/> 18 か国の貧しい子供たちをサポートしています

